# 教育研究所の紹介

これを見れば 研究所の全てがわかる!







## 研究員の一日

08:30 出勤 ★電車時間等、柔軟に対応★

08:40 朝礼 ★当番の話が最高に面白い★

10:00 各種研修·研究





1対6の 贅沢な時間

あの子の思いは本当のところ 「DND(どうなんだろう?」と その子になってみるのだ!

12:00 昼食 ★外に出ても、もちろんOK★

13:00 各種研修・研究 ★自分達で自由に学びを創る★

16:40 終礼 ★おつかれ様でした★

17:15 退勤 ★定時退勤。家族や自分を大切に★

## 研究所での1年間

4月

スタートの会

職員会

私のあゆみについて 会長講話②

所長講義①

6月

スプリングセミナー サマーセミナー

研究発表会①

岩川先生講義①

8月

10月

奈須先生講義②

1年次中間報告会

淀川遠足

12月

オータムセミナー① ウインタセミナー 福井大学ラウンド

2月

テーブル

信州教師塾A34

輪·読会 <全10回>

テーマ研1~3

テーマ研4~11

最終報告書へ

協力校 参観

5月

会長講話①

松木先生講義①

信州教師塾A①

所長講義②

7月

研究発表会②③④

会長講話②

信州教師塾A②

奈須先生講義①

9月

高柳先生講義①

岩川先生講義②

松木先生講義②

会長講話③

信州教師塾A②

所長講義③

11月

実習

オータムセミナー②

信州教師塾A②

所長講義④

1月

髙柳先生講義②

所長講義⑤

視察報告会

3月

最終報告会

### 主な取り組み

## 視察

全国の実践校へ

## 企画・運営

土曜公開講座

## 読み合わせ会

『正法眼蔵入門』

『信州総合学習の源流』

## 実践

協力校の参観・実習

現場の実践力へ



### 振り返り

テーマ研

## 講義・対話

所長、特任所員、会長、部長

### 研究発表会

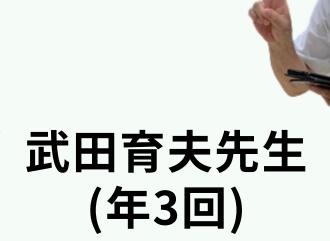
1年次:企画・運営・論文作成

2年次:発表

## 淀川遠足

淀川実践の舞台を 実際に訪れる

# 一流のスタッフと 学びを深める







岩川直樹先生(年2回)





佐伯胖先生 (年5回)

奈須正裕先生 (年2回)



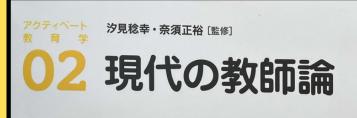


髙柳充利先生 (年2回)

※2年次にも、所長(3回)、特任所員(1回)と、学びを深める場があります。

## 所長講義のテキスト紹介

所長講義で使用した本を一挙ご紹介します!



佐久間亜紀・佐伯 胖 [編著]



子どもと保育総合研究所編

佐伯

大豆生田啓友

渡辺英則

三谷大紀

高嶋景子

汐見 稔幸

保育制度の大変革期にあるいまだからこ 大切にしたいことがある 佐伯胖氏と大豆生田啓友氏の対談をもと 保育という営みの根源に追る

#### ビデオによる リフレクション入門

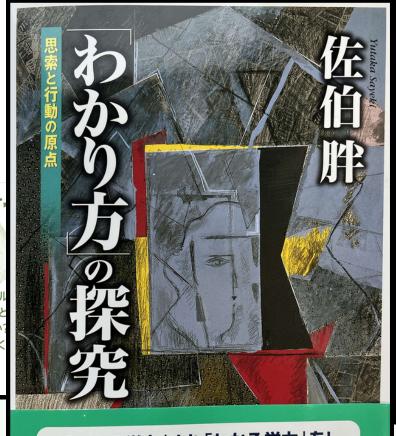
実践の多義創発性を拓く

佐伯 胖·刑部育子·苅宿俊文—— \*\*



「おもしろい」ビデオ活用の理論と実践

東京大学出版会



#### 「できる学力」より「わかる学力」を! 豊かな深い文化を創造し、共有する教育へ

佐伯

すべての人は、 誰かをケ<mark>アしないでは</mark> いられない存在である。

子どもも、保育者も、そして研究者も

ミネルヴァ書房

ケアする世界を

## 読み合わせ会(全10回)

自己を学ぶということは、

自己をわすれ、

自己を無に

するのである

児童の教育は、

児童にたちかえり児童によって

児童のうちに建設されなくては

ならない。そとからではない、

うちからである。

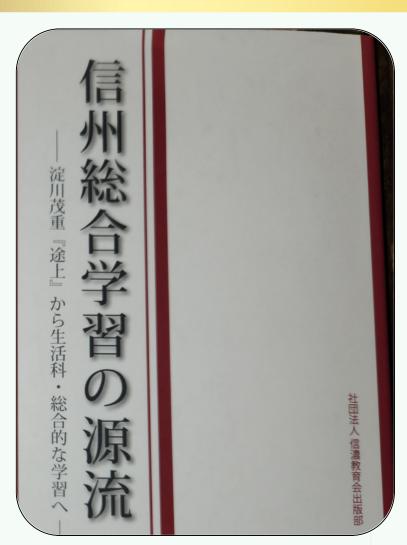
道元禅師から学ぶ

淀川茂重先生の 実践から学ぶ

## 淀川遠足〈10月〉

『信州総合学習の源流』 に描かれた淀川茂重先生と 子どもたがくらした地を 訪れました。

実際にその場所に行くと 本を読むだけでは分からな いない発見がありました!





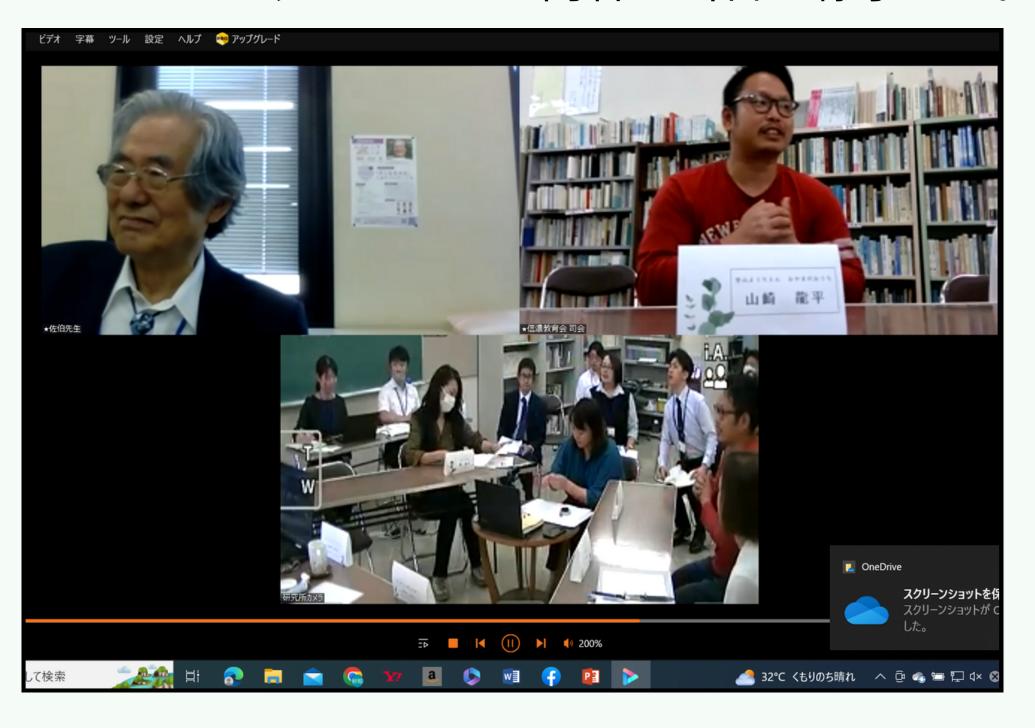


## 講座の企画・運営

R5年度は、全4回の土曜公開講座を研究員が企画しました!

こちらは、第1回の佐伯所長によるスプリングセミナーの内容と当日の様子です。





各回、講義の後にグループで対話や、講師への質問等行いました。オンライン 参加者も多く、ハイブリッド形式は県外からの参加者にも、大変好評でした。







## 研究発表会〈6・7月〉

発表をきっかけに 発表者と参加者が共に学び合う 大切な研修の場です!



【R5年度は県下4会場で実施】 《内容》

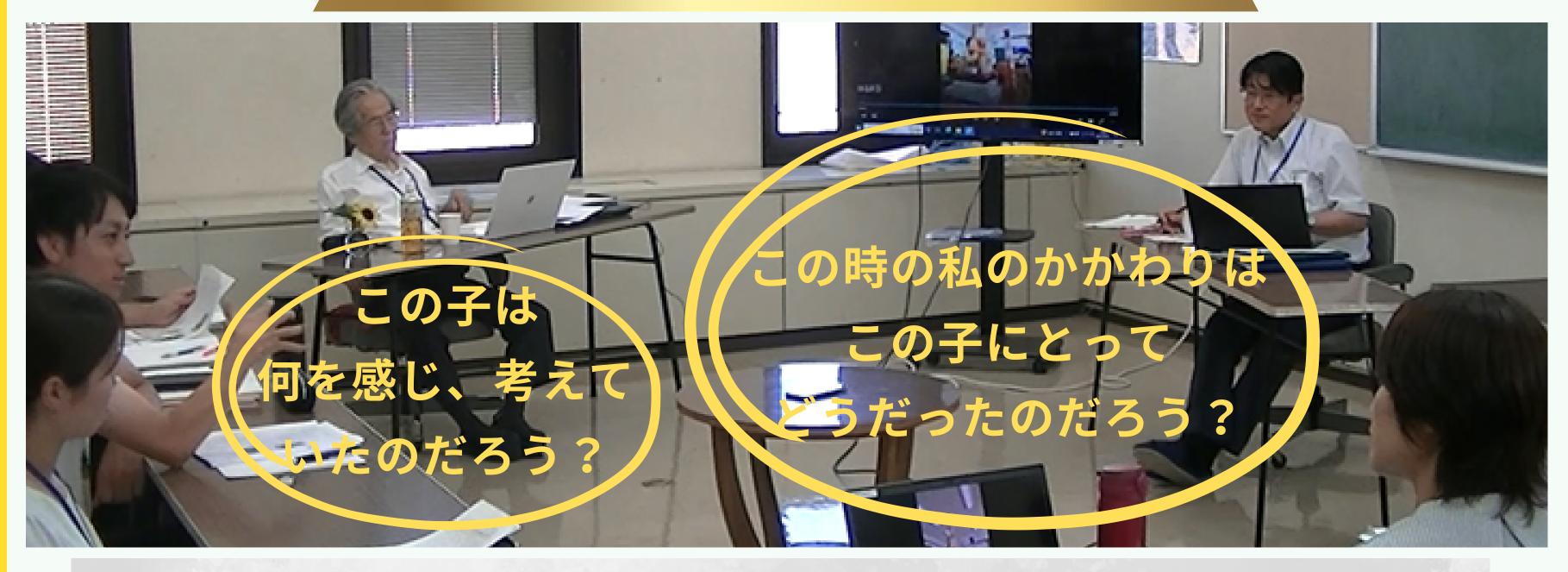
- ○佐伯所長による挨拶
- ○研究員の発表



〇発表をきっかけとした小グループでの対話

<u>発表者も参加者も日頃の悩みを語り合います!</u>

## テーマ研究会〈月に一回程度〉



### 視察~全国の実践校へ~

- ○自分が学びたい実践校、特任所員に紹介していただいた 学校に行かせていただきました。オンライン研修などに も進んで参加し、学びを深めていきました。
- ※公立、私立、オルタナティブスクール、学びの共同体、マイプロジェクト、個別最適、協働的な学び、自由進度学習、探究的な学び、異年齢のかかわり、などを中心に視察をしました。
- ○視察後には視察報告を行い、研究所内で学びを共有しました。信教1階フロアや4階研究所にも、ポスターとして掲示しました。
- ○令和5年度は1月に県外視察報告会をZOOMにて開催し、現場の先生方も一緒に学びを共有しました。(チラシが大好評でした。(チラシが大好評でした。



#### 視察校 (28校) R5年度

なななななつ…なんと! 【国立】

- 〇筑波大学附属小学校
- 〇上越教育大学附属小学校
- 〇信州大学附属松本幼・小・中学校
- 〇信州大学附属長野小学校

【公立】<県外>

- 〇富山市立堀川小学校
- ○茅ヶ崎市立浜之郷小学校
- 〇川崎市立川崎小学校
- 〇天童市立天童中部小学校
- 〇大熊町立義務教育学校 学び舎ゆめの森

【公立】<県内>

- 〇三本柳小学校
- 〇中野平中学校
- 〇伊那小学校
- 〇赤穂中学校
- 〇三郷中学校
- 〇延徳小学校
- 〇豊科北小 中学校
- 〇木島平小・中学校

【私立】

- 〇ドルトン東京学園
- 〇和光小学校
- 〇大日向小・中学校
- 〇南アルプス子どもの村小中学校

【オルタナティブ】

〇ヒロック初等部





## 協力校参観・実習

協力校参観:昨年度までの勤務校や近隣の小中学校で、改めて子どもをみる・知る期間です。

参観期間:5月~10月 (月に1,2回)

協力校実習:協力校の学級をおかりして行います。半年間の学びを行います。半年間の学びを生かし、研究員がやってみたい教科や単元に挑戦します。

実習期間:11月 (約1か月間)



## 研究所だからこそ できる学びがある!



仲間と共に 成長できる それが 教育研究所です。

